

＜ヒューネット（単独）現況事業報告＞

1. 不動産事業本部

（1）マンション事業のスタートについて

第1号として神奈川県茅ヶ崎市にて用地取得いたしました。（販売総額 18～20 億円規模。）第2号以降として、首都圏・関西地区中心にマンション用地仕入れ活動展開中であります。

（2）HP マネジメント(株)の事業開始について

HP マネジメント(株)は、当社の 100%子会社として、ショッピングセンターやアミューズメント施設等に特化した不動産投資ファンド業務の展開を図る目的で、平成 17 年 9 月 2 日に設立いたしました。（同日情報開示済）

本ファンドは当社が長年培ってまいりました不動産ビジネスでのノウハウや人脈等を土台として、HP マネジメント(株)と専門領域を分担しながら、大きなリターンが期待できる不動産関連金融ビジネス領域（不動産投資顧問業、資産流動化・証券化の提案、ソリューションの提供等）での更なる展開・発展により、高収益を目指してまいります。

この度（9 月 28 日）、その第1号となります千葉県野田市の用地取得の契約（約 10 億円）を締結し、当初の予定通り、事業を開始いたしました。

（3）ルーシッド株式譲渡について

この度ルーシッド・インベストメント(株)は不動産証券化事業全般への業務拡大と、当社と共同での不動産ファンドの J-R E I T 上場早期実現等、更なる発展を目指して、資金調達の多様化・拡大化等を図り、相互の業績拡大を目的として、MBO により株式の譲渡を受けて独立することとなりました。

当社はルーシッドとの業務協定に基づき、まず当社が計画している不動産ファンドの J-R E I T 上場早期実現のため共同で事業に取り組んでまいります。

今後も、当社との緊密な業務関係を維持拡大することにより、不動産投資ファンド事業を手掛ける良きパートナーとして、また異動に伴う両社の不動産情報ルートが多様化等からも不動産事業におけるシナジー（相乗）効果が高まることにより、当社の業績向上に寄与するものと確信しております。

2. 環境事業本部

（1）愛・地球博のその後について

平成 17 年 9 月 25 日に閉幕となった愛・地球博では、様々な環境をテーマにした製品が展示・公開されたなか、特に入場者からバイオラング事務局への「G I F-T」問合せ、資料請求を数多くいただき、誠に有難うございました。

「G I F-T」は既に、「大手ファースト・フード・メーカー」や「大手自動車販売店」等で採用をいただいております。都市部のヒートアイランド現象等に見られる、地球環境悪化に対する企業の姿勢が問われる今日、今後大きな需要があるものと考えます。

http://www.expo2005.or.jp/jp/E0/E3/eco_011.html

また、平成 17 年 9 月 23 日 22 時より放送の NHK ニュース 10 で、当社の製品「G I F - T」が登場いたしました。

(2) 「滋賀県びわ湖環境ビジネスメッセ 2005」について

愛・地球博 {バイオ・ラング} にて好評を博した当社出展の壁面緑化「G I F - T」は、平成 17 年 10 月 19 日（水）より滋賀県立長浜ドームにて開催される「滋賀県びわ湖環境ビジネスメッセ 2005」に愛・地球博に出展した「メディアウォール」を中心に展覧いたしますのでお知らせいたします。

<http://www.biwako-messe.com/>

以上